

令和3年7月15日

報道関係 各位

名古屋市立大学
副学長(国際担当)
近未来労働環境デザイン拠点(PL)
横山 清子 052(721)1225

タイと日本の大学生がオンラインで話し合う！近未来の労働環境

プリンスオブソンクラ大学、名古屋市立大学、岐阜市立女子短期大学の学生が「働きながら元気になる労働環境」を提案するオンライン合同ワークショップを実施します。

本学では昨年12月にJSTの共創の場形成支援プログラム(COI-NEXT)育成型において「近未来労働環境デザイン拠点」事業として採択されました。SDG3,SDG8,SDG11の達成への寄与として、「すべての労働者が労働しながら元気になる労働環境をデザインする」ことを目指しています。本プログラムは、10年後、20年後などの未来における社会像を構築し、その未来社会実現のための技術開発を産官学連携で実施する拠点構築を行うものです。

本ワークショップは、タイ南部に設置されている国立大学のプリンスオブソンクラ大学(PSU)、名古屋市立大学、岐阜市立女子短期大学の学生が合同で、数名ずつのグループに分かれて、各国の働き方の紹介、将来「働いてみたい労働環境」の議論を行いながら、10年あるいは25年後の「働きながら元気になる労働環境」の提案とプレゼンテーションを行うものです。

つきましては、本ワークショップをご案内するとともに是非ご取材いただきますようお願いいたします。

記

- 1 日 時 令和3年7月21日(水) 16:30~19:30 (日本時間)
- 2 場 所 オンライン会議形式 (Zoom)

当日ご取材をいただける場合は、本学北千種キャンパス管理棟1階会議室1へお越し下さい。

〇アクセスマップ

<https://www.nagoya-cu.ac.jp/campus-map/kitachikusa/>

- 3 参加予定者 PSU 学生(日本語専攻) 約 20 名
名古屋市立大学学生 約 10 名、岐阜市立女子短期大学 約 20 名
PSU 日本人教師他関係者 3 名
本学近未来労働環境デザイン拠点関係者 約 30 名
- 4 プログラム 16:30~17:00 タイの労働環境の現状
(岐阜市立女子短期大学 松浦講師)
17:00~18:30 3 大学合同+拠点関係者によるワークショップ
「働きながら元気になれる未来の労働環境をデザインする」
18:30~19:30 各グループ 10 分程度のプレゼンテーション

共創分野【育成型】

WE-Design 近未来労働環境デザイン拠点
NCU Hub for Work Environment Design

代表機関	名古屋市立大学	プロジェクトリーダー	横山 清子	名古屋市立大学 芸術工学研究科 教授
参画機関 (大学等)	甲南大学			
参画機関 (企業等)	アイシン精機株式会社、株式会社セラク、株式会社オカムラ、ジーワン株式会社、株式会社SMB、名古屋市			



SDG3、SDG8、SDG11の達成に寄与するため、すべての労働者が労働の中で元気になる労働環境で働き、将来100歳まで自立生活を送る社会を目指す。1) フィジカル空間において労働者を元気にするプロダクトとインターフェースデザイン開発、2) IoT・AI×人間工学による労働者の心身状態推定とリアルタイムな健康増進の働きかけを行うサイバーインフラ構築、3) 健康情報のビッグデータを用いた職場の空間デザインと健康増進支援のための社会システム構築を実施する。育成型では、ポストコロナ時代の職場環境のインテリアデザイン、運動機能向上機器の開発、医療分野の産業安全保健の総合デザインと生体情報により健康増進を仕掛けるサイバーインフラ構築を行う。加えて、労働環境におけるメンタルヘルス向上の仕掛け、現場作業での健康増進に関わる課題のフィージビリティ研究にも着手する予定である。



プロジェクトリーダー
横山 清子

お問い合わせ先 | (事務局)名古屋市立大学
産学官共創イノベーションセンター

TEL: 052-853-8518, 8519 E-mail: ncu-innovation@sec.nagoya-cu.ac.jp
URL: <https://www.coinext-ncu.jp>

採択プロジェクト 20